

会員数 (55・5 現在)

逗子地区 140名

葉山地区 212名

大般地区 65名

合計 417名

吟道月報

日本詩吟学院岳風会 認可

神奈川 碩心会

発行

55・5月

第94号

発行 者

根岸 村元

中 秋

岳 集

愛 梁 岳 風

出 合 い

滝の坂支部 宮 寺 康 山

たった一度の人生の中で、良き人との「出合い」というものは、う何回もあるものではない。そういう「出合い」はその人生に多少の変化を与えるものである。

それは今から五年前のよく晴れた師走の或る日、私はその良き人と出合ったのである。当時私は愛する孫を一瞬に交通事故で失ったつづいて親友が逝き、六十を越えた老いの坂道で失意の底にあった日、尋ねて来てくれた人が佐久間溪風先生であった。

先生とは前から顔馴染ではあったが、余り付合はなかつたが、孫の靈前に自作の和歌の色紙を捧げて下さり、それを静かに吟じて「君は

詩吟をお習いなさい。明日からでも私の教室へお出下さい、声を出すことによつて、いくらかは心の痛手を沈める事ができますよ。」このひと言が佐久間先生ともう一つ吟道との良き「出合い」となった。

私はこの良き「出合い」によつてその後良き友も大勢得られ、諸先輩諸氏とも知り合い、音痴で流行歌もろくに歌えなかつた私が中伝まで認許された事は、望外の事ではあるが、余命の少ない私の人生に新しい道が、でき痛ましき孫の事故も忘れさせてくれる昔の元気が出て生業に励めるのもあの日の良き「出合い」と感謝する次第です。

吟道の先輩や友人の趣味ある日常

にならぬ、その後俳句や小唄にも入門し、これでも中々の楽しい余生を送れる事になり、出合ってくれた佐久間先生と吟道というものに重ねて感謝いたします。げに良き「出合い」とは不思議な因縁であると思つてつくづく思ひます。朗吟に 初日の富士の輝きて 康山

◎ 神奈川県本部総会開かる

五月四日(日)逗子図書館ホールに於て行われ、主な議題として各部長、地区長の事業報告、高投者の許証授与、新役員の選出が行われ、また、新役員については一部未定のものでありますので次号に掲載する事にいたします。

◎ 行事予定

碩心会温習会

と き・六月八日(日) 九時三十分より

と ころ・逗子図書館ホール

横須賀市第二地区大会

と き・六月十五日(日) 九時三十分より

と ころ・逗子図書館ホール

(赤字訂正 5年現在)

碩心会支部別会員数 (55年4月現在)

| 大 般 地 区 | | 葉 山 地 区 | | | 逗 子 地 区 | | |
|---------|---|---------|---|----------------------|---------|---|---------|
| 大 船 | A | 堀 | 内 | 75 | 逗 | A | 38 |
| | B | | A | 2 | | B | 11 |
| 大 船 | 坂 | 一 | 色 | 14 15 | 逗 | A | 17 |
| | 和 | | 色 | 14 15 | | B | 12 |
| 大 船 | 和 | 一 | C | 23 | 山 | 根 | 18 |
| | | | 口 | 9 | | | 山 |
| 大 船 | 和 | 下 | 南 | 9 | 山 | 根 | 15 |
| | | | 柄 | 9 | | | 山 |
| 大 船 | 和 | 吟 | 訪 | 11 | 山 | 根 | 10 |
| | | | 口 | 10 | | | 山 |
| 大 船 | 和 | 長 | 町 | 9 | 山 | 根 | 10 |
| | | | 坂 | 20 | | | 山 |
| 大 船 | 和 | 上 | 下 | 8 10 | 山 | 根 | 8 |
| | | | 早 | 8 | | | 山 |
| 大 船 | 和 | 元 | の | | 山 | 根 | |
| | | | の | | | | 山 |
| 大 船 | 和 | 滝 | の | | 山 | 根 | |
| | | | の | | | | 山 |
| 大 船 | 和 | 木 | の | | 山 | 根 | |
| | | | の | | | | 山 |
| 大 船 | 和 | 風 | | | 山 | 根 | |
| | | | | | | | 山 |
| (4) | | (13) | | (21) (24) | (9) | | (140) ✓ |

碩心会支部別会員数一覽表
碩心会も順調に会員増加の一途を辿り、県下六十四団体中五番目に大きな会となりました。55年4月現在、26支部、415名です。

54年度会計報告 (54.4.1~55.3.31)

| | 摘 要 | 収入金額 | 支出金額 |
|--------------|--------------|-----------|------|
| 収入 の 部 | 53年度より繰越 | 51,116 | / |
| | 総合本部費(県及頑心会) | 472,680 | |
| | 許証割戻金 | 439,000 | |
| | 吟道代(個人購入分) | 42,200 | |
| | 放本取扱手数料 | 37,000 | |
| | ネームプレート頒布 | 6,235 | |
| | 初吟会経費余り分 | 2,915 | |
| | 利 息 | 1,742 | |
| | 合 計 | 1,052,888 | |

| | | |
|------------------|---------------|---------|
| 支 出 の 部 | 県本部費(375名登録分) | 180,000 |
| | 頑心会催事補助 | 166,886 |
| | 外部への出吟料補助 | 30,150 |
| | 昇任期指導者へ謝礼 | 330,000 |
| | 総本部への吟道代支払 | 76,000 |
| | 会場借上料 | 7,900 |
| | 中元及歳暮 | 36,000 |
| | 放本購入資金 | 30,990 |
| | 事務用品及備品費 | 2,810 |
| | 役員旅費(車費) | 4,500 |
| | 理事会茶菓代 | 3,997 |
| | 通信連絡費 | 11,150 |
| | 香典及見舞金 | 14,000 |
| | 月報及コピー代 | 83,050 |
| | 雑 費 | 5,500 |
| 来年度へ繰越 | 69,955 | |
| 合 計 | 1,052,888 | |

会計監査 井沢朝岳 ㊞

会計部長 千葉香岳 ㊞

入退会の届出について

今まで総務部の都合で広報部で受け付けておりました。今後左記総務部の方へ、

加藤圭岳……兼山町堀内ニ〇六

(電)〇四六八七五三三七二三

広瀬翔風……逗子市逗子四一三三六

(電)〇四六八七二一三四六一

◎ さわやかニュース

五月の空にふさわしくさわやかカップルが当会に23組もいる事を皆様御存知でしょうか。

(井沢潮岳・鈴木) (小峰桜岳・智風) (加藤圭岳・島美子)

(千葉劔岳・香岳) (中村幸岳・愛岳) (森田鏡風・曉風)

(根岸治風・秀風) (佐久間溪風・爽山) (加藤槍風・江山)

(白井寿風・麗風) (伊藤朗山・峰風) (一之瀬英山・汀山)

(加藤三泉・愛泉) (沼田龍山・英山) (小川清山・徳山)

(鷺山祐泉・秋泉) (田中宗泉・夏泉) (宇都宮徳泉・雅泉)

(鈴木鶴泉・恒泉) (高橋城泉・華泉) (多田保泉・ヒメ)

(鈴木尚泉・芳泉) (菊池邦雄・律子)

(訂正)

四月月号報頒心会新役員逗子地区長千葉劔風とあるを劔岳に訂正

(住所変更)

田上 明 新住所・戸塚区上郷町二二六一五

(電)〇四五二94二〇四七

(入会)

(逗子支部) 鈴木 初江 逗子市逗子五〇四三五

(電) 〇四六八七一一二四八一

(松和支部) 神尾 哲朗 小田原市酒匂一五二五

() 赤沢 由泰 鎌倉市七里浜東三二六一七

() 泉 敏勝 戸塚区和泉町七七一

() 内藤 孝司 東京都太田区西浦田七三五一

マート蒲田三〇五

() 飯田 春由 茅ヶ崎市南湖二八二一

(電) 〇四六八八三三三七六九

(退会)

田口千賀子 中島トミ子 木下和

木下昌己